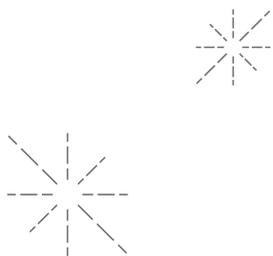


2024年度

未来創造最高責任者

CFO
Chief Futureship Organizer



第3期生
募集



BUSINESS CONTEST

私たちは、六方よしの未来社会を創っていくために
地域の未来に貢献するソーシャルベンチャー（NPO法人）を立ち上げます。

私たちは、株式会社ホロニックとNPOホロニックの2つの事業活動を通じて
「いきがい、やりがい、働きがいに溢れる社会」の実現を目指しております。

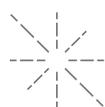
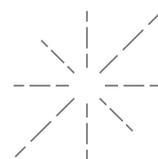
株式会社ホロニックでは、経済活動として、ホテルを舞台とした地域の魅力を
発信し、この地域でしか体験できない価値を提供することで、持続可能な
地域経済への貢献を行います。

NPOホロニックでは、社会活動として、拠点となるホテルに、地域の子供たち
や地域住民、地域生産者が集い、つながることでその関係性が深まり、関係
する人々の生きがい、やりがい、働きがいが高まっていくことで、地域未来への
貢献ができると考えております。

地域創生の未来につながる具体的な活動のアイデアをお待ちしております。

CFOとは —

“CHIEF FUTURESHP ORGANIZER”の略で、(株)ホロニックの未来創造最高責任者として自分たちが理想とする社会、そこに帰属する理想的な会社(組織像)を創造し経営ボードへの具申・提言を行っていくことが役割です。



第1期生CFO
取組紹介動画



第2期生CFO
取組紹介動画



応募要項

賞金

最優秀賞1チーム：賞金20万円（全チームで1チーム）

優秀賞1チーム：賞金5万円（各カテゴリー1チーム ※ 該当無しの場合有り）

審査員奨励賞：ホテルセトレ ペア 宿泊券

2024年 開催スケジュール

エントリー開始：6月24日（月） ※ エントリーアドレスは下部に記載

エントリー〆切：7月17日（水） 午前11時迄

一次審査結果通知：7月21日（日） メールにて通知

本選会：7月25日（木） 14時～ ※ 1人15分間（質疑応答含む）

本選会結果通知：7月29日（月） メールにて通知

選考形式（下記エントリーアドレスより受付）

エントリー：recruit@hol-onic.co.jp

一次審査：書類選考／

応募アイデアの概要を提出

A4サイズ1枚、選考テーマのカテゴリー【A】もしくは【B】を選択しタイトル及び具体的な取り組み内容の記載（形式不問）

本選会：プレゼンテーション、質疑応答／オフライン、オンラインにて可
会場／梅小路ホテル京都

京都府京都市下京区観喜寺町15

応募要項

共通テーマ

「地域創生の未来を考え、地域課題の解決を行っていくために新たに立ち上げるソーシャルベンチャー（NPO法人）で私たちが具体的に取り組むべきこと」

※ カテゴリーを以下から1つ選択してエントリー

【 A：既存アイデアを企画化した提案 】

当社が運営するホテルを中心とした活動として、地域の子供たちの体験格差をなくし、ひとりでも多くの子供たちが学校以外での体験ができるように支援したいと考えています。子供たちが喜び、学びとなるプログラム(企画)を提案してください。

ターゲットエリア：神戸舞子周辺(神戸市垂水区『ホテルセトレ』が所在するエリア)

ターゲット年代：小学生

取組み拠点：神戸市垂水区『ホテルセトレ』

開催頻度：毎週火曜日(ホテル定休日)の週1回、15時～21時までの間

参加費用：無料

【 B：共通テーマに沿った新たな事業の提案 】

共通テーマに沿った事業であれば、商品、サービス、組織、制度、仕組みなど、カテゴリーは不問となります。

応募要項

応募資格

- エントリー時点で満16歳以上～満20歳以下の全国の高校・大学に在籍する学生であること（高校生の場合は親の同意が得られていること）
- 個人またはグループによる応募とする。グループの場合は最大3名まで
- 一次選考通過者は、本選会にオフライン、オンラインで参加できること
- 最優秀賞を獲得した方は、応募アイデアを実現するために、第3期CFOに就任し実現させるためのプロジェクト（最低月1回）に参加できること

主要審査基準

- (1) 将来展望
- (2) 独創性・優位性
- (3) 必要性・社会性
- (4) 実現可能性
- (5) 本選考プレゼンテーション・質疑応答

審査員

- 主催会社 (株)ホロニック 代表取締役 / 長田 一郎 他2名
- 外部審査員 同志社大学 経済学部 同経会 企画渉外委員会副委員長 / 沼井 哲男
(株)和える 代表取締役 / 矢島里佳
CFO第2期生 / 田中 愛乃

応募要項 —

エントリー方法

エントリーアドレス：recruit@hol-onic.co.jp

エントリーメールには、以下の項目を記載すること

① 氏名（ふりがな）

② 生年月（年齢確認のため年と月まで記載）

③ メールアドレス

④ 電話番号（連絡が取れる番号を記載）

⑤ 学校名・学部・学年

⑥ 応募アイデアの概要は添付ください
（A4サイズ1枚まで）

応募要項 —

CFO活動

- ・ 任期

最優秀賞の通知日 ～ 2025年3月31日まで

- ・ 取組内容

応募アイデアを実現するためのPJTに最低月1回は参加すること
他、進捗管理や意見交換などはメールにてやり取りを行う
(グループの場合は、最低1名は参加すること)

- ・ 報酬

CFO報酬として月額3万円を支給

- ・ 活動費

全額実費支給(交通費、活動費など)

- ・ インセンティブ

CFO任期中に応募アイデアが実現された場合には、コンテスト賞金とは別にインセンティブ10万円(個人もしくはグループ)を支給

応募要項 —

注意事項

- 応募内容は、応募者本人(もしくはグループ)が企画した内容であること
- 応募内容に関する知的財産権は、応募時点で主催会社への譲渡に合意したものとする
- 応募内容を事業化する場合、応募者にその都度了解を得ることはありません
- 応募書類の返却はいたしません
- 個人情報を特定しない形式で、CFO活動広報を目的として、本選会やCFO活動時の写真や映像を使用することがあります
- 本応募要領に記載された内容は、主催者側の事情により予告なく変更する可能性があります
- 個人情報保護の関係上、応募用紙目的外の使用はしません

選考までの流れ —

エントリー開始



STEP
1

一次審査
書類選考



STEP
2

本選会
プレゼンテーション／質疑応答



合否発表

7月29日(月)メールにて通知



内定

当社経営陣のコメント —

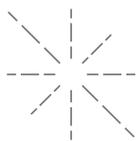
代表取締役 長田 一郎

CFOの募集にあたりその役割として期待したことは、これからの時代を築いていく世代と従来の発想、体験を主体に生きてきた現役世代の意識乖離を押し量りたい。そして、CFO自身の世代にとって将来直面する未来社会がどうあって欲しい？ どうしていききたいか？ を主語にして、現在の社会ないしは会社をどうすべきか、あるべきかという視点で捉え、そこに必要な考え方を具現、提言して欲しいと考えました。多くの学生がテーマのある社内インターンや自身のチャレンジの場の提供されることを期待して応募する中で今回の3名の着眼は能動的に未来社会を見据えていました。未来課題については様々なイデオロギーが絡み合って、ただひとつの正解がないことを実感していますが、それゆえに、次世代を創り出していく当事者達が意志を持って切り拓いていく行動や活動にこそ答えがあるのだと感じています。社会経験がないからこそ湧き出る理想的な社会を創造していくために、独自の眼力と感性を発揮して欲しいと思っています。

当社経営陣のコメント —

取締役 藪内 順子

彼女たちを任命した理由としては、当社に対する課題の指摘ということだけでなく、サステナビリティに対する考えや問題意識が高く、またそれぞれが大学や自主的な活動をされており、考えだけでなく行動力をもった方々であるということや、当社が掲げております「六方よし」の1つである「未来よし」の達成に向けて尽力いただけるポテンシャルを感じました。私たちが未来にとってもよいと思っている取組も、本当によいことなのか答えは未来にならなければ分かりません。だからこそ、未来を創っていくCFOメンバーには、正解を求めるのではなく、「未来よし」につながるであろう考えや取組を創造し、1年間チャレンジし続けていただきたいと思います。



第1期生CFOのご紹介

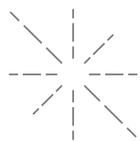
CFOに応募したきっかけは？

イシカワ ミナ
石川 実奈
20歳

大学生活では将来を見据えて様々な価値に触れることに注力していました。具体的には企業を始めとする学外機関との協働を重視しており、政策学部のポリシーである「課題発見」、「問題解決」をすることで、貢献することを目標とし、チャレンジを繰り返していました。今回のCFOは2年間の大学生活を振り返る機会としても有益であり、今後の2年間の大学生活のあり方を明らかにする機会になると思っています。これまでの経験や学んだ知識がどのように力を発揮し、不足するものはどのようなものを評価した上で、更なるインプットや経験値を上げることで、CFOとしての責務を全うしたいと考えています。私の持っているポテンシャルを開花させ、初代CFOとしての足跡を残すことを希望しています。

イケウチ フウカ
池内 風佳
19歳

私たち学生に社会や未来を変えるほどの大きな力を持つことは難しいけれど、ホロニックと一緒に私のような学生でも社会を好転させられるかもしれないと感じたからです。また、CFOと言うめずらしい制度を導入している企業は日本で非常に少ないため、このような制度を導入するホロニックのことを深く知りたいと感じたからです。



第1期生CFOのご紹介

CFOに応募したきっかけは？

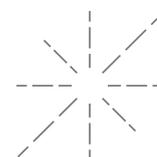
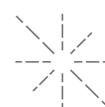
SDGs担当

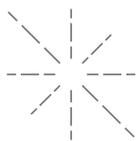
ヤギ

八木 くるみ

20歳

高校生の頃から「何かを企画する人になりたい」という思いがありました。CFOとして「未来創造責任者」の存在を知り、自分が企画したいのは「未来」だと思いました。未来を企画するのは、未来を生きる私たちです。私は未だ学生ですが、学生だからこそその視点でホロニックという会社のお力を借りて、未来の生きたい・働きたい持続可能な社会とそこにある企業を企画したいと思い、応募しました。





第2期生CFOのご紹介

profile

同志社大学・文化情報学部に通う19歳。
TV東京・電通高校生プレゼン全国大会優勝
するなど、他にもバトントワリング、声楽、弁論、
書道で優秀な成績を修める。現在は、「廃棄苗」
の農業問題を解決するため、活用法を考案し、
様々なメディアにも出演、農林水産省からも賞を
受賞。



タナカ アイノ
田中 愛乃

同志社大学・
文化情報学部
19歳

※ CFOに応募したきっかけは？

ホロニックの(地域未来に対する)“本気”を感じたからです。私の中で、ホテルはお客様の事だけを考えるイメージがありました。しかし、ホロニックはお客様だけではなく、その地域の未来を“本気”で良くすることをとても考えられておられました。持続可能なホテルとは、「このホテルが私たちの地域にできてよかった」と地域からも愛されるホテルだと思います。ホロニックとともに、“本気”で地域未来を明るくするために挑戦できる機会があると知り応募致しました。

問い合わせ先 —



お問い合わせ・ご質問はメールにてご連絡ください。

(株)ホロニック Vision Project チーム

担当：藪内

E-mail : yabuuchi@hol-onic.co.jp